

米オフィス家具メーカー、スチールケース社から新しいチェアのスタイル、 コラボレイティブチェア、cobi & i2i を発表

スチールケース社(本社:米国ミシガン州、日本支社:東京都港区、代表取締役社長:ウリ グウィナー)は、オフィスでのコラボレーションワークがますます多くなる中、その働き方をサポートするチェアとして、「cobi(コビー)」チェアと「i2i(アイ ツー アイ)」の2製品の日本での販売を開始しました。

スチールケース社は「働き方」のグローバルトレンド調査の結果、今後、オフィスではチームでのコラボレーションワーク(共同作業やミーティング)の割合が増え、今後もその比重が大きくなることを予想しています。

- コラボレーションに関する調査結果。
 - 1) コラボレーションはより頻繁に、長時間行われる。
 - 2) コラボレーションの最中にはチェアの調整は行われない。
 - 3) コラボレーションの時には快適さを保つために頻繁に姿勢を変える。
- この結果、コラボレーション用のチェアは下記のニーズを満たすことがわかりました。
 - 1) チェアは長時間快適に過ごせるように身体の自然な要求や動きに対応すること。
 - 2) チェアの調整は自動的、かつ直感的であること。
 - 3) チェアはあらゆる姿勢をサポートすること。

■ cobi(コビー)チェア



Cobi(コビー)チェアは、柔軟な素材の背もたれと柔らかいニットの張り地で、斜めに座るなどのさまざまな姿勢に対応できるようデザインされています。あらゆる調節は直感的で、ユーザーが座っていても身体を動かすことを促し、体重移動に応じて作動するメカニズムによってどんなユーザーも最初からベストポジションで、快適に座って仕事ができます。

価格：76,650 円(ホワイトフレーム)、85,680 円(ホワイトおよびプラチナフレーム)

■ i2i(アイ ツー アイ)チェア



i2iは、「人」と「人」がカジュアルに話し、さまざまな情報を交換するミーティング用チェアとして開発されました。ゆったりとしたフォルムに柔軟な背もたれとニットの張り地で自由な姿勢に対応できるようにデザインされました。デュアル回転メカニズムによって、背もたれとシートを別々に回転させることができるため、ユーザーは姿勢の向きを変えたりするときも快適さを損なうことなく、姿勢を変えることができます。デザインは IDEO 社。

価格：229,530 円(ニアブラックフレーム)、235,620 円(プラチナフレーム)

【Steelcase Inc. スチールケース社について】

Steelcase Inc. は、1912年、米国ミシガン州で創業したオフィス家具メーカーです。家具は木製が常識だった時代に業界で初めて耐火スチールデスクを開発。オフィス家具の常識を一変させて以来、先進的な製品やソリューションを数多く提供してきました。独自の調査分析はもちろんのこと、大学機関、研究所、シンクタンクなどのイノベーターとパートナーシップを組み、異業種と積極的にコラボレーションをしながら、つねに革新的な家具とワークプレイス戦略を追及しています。その製品は、650以上のグローバルな販売代理店網を通して、世界中でご購入いただけます。2009会計年度の売上高約32億ドルのスチールケースは、業界をリードするグローバルな株式公開企業です。詳しくは、<http://www.steelcase.jp/>をご覧ください。

【添付資料】

製品写真 (DVD 内)

<報道関係者の方からのお問い合わせ先>
日本スチールケース株式会社
担当：水野／早川
TEL：03-3448-9611 FAX：03-3448-9617
E-MAIL：mari.mizuno@steelcase.com